

笑地域つうしん

令和四年三月十九日（土）に、津山市総合福祉会館にて、第五回小地域ケア会議交流会を開催し、五十六名の参加がありました。

今年度は、津山市役所職員より市内の新型コロナウイルス感染症の状況を伝えていただきました。その後、美作大学生生活科学部社会福祉学科の小坂田稔特任教授より、「小地域ケア会議の必要性」地参・地笑の暮らしづくりに向けて、「」講演いただきました。実践発表では、城北支部・東加茂支部・成名支部より、小地域ケア会議立ち上げまでの経緯や活動について発表していただきました。

コロナ禍で、まだまだ活動しにくい状況ではありますが、今回の交流会が小地域ケア会議の開催や地域活動の再開のきっかけになればと思っています。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

（この欄は上記の文章と重複する内容のため省略）



Vol.15

令和4年(2022)5月20日発行

<令和4年度 地域担当職員一覧>

地域包括支援センター	担当支部	地域包括支援センター	担当支部
東部 担当者: 杉本・坂手 <small>すぎもと さかて</small>	福南・成名・高野 広野・大崎・河辺	中央部 担当者: 小林・松尾 <small>こばやし まつお</small>	東津山・林田・城東 西苫田・城北
西部 担当者: 檜尾・坂手 <small>ひのきお さかて</small>	城西・西苫田・二宮 院庄・田邑	加茂阿波 担当者: 後藤 <small>ごとう</small>	上加茂・新加茂・西加茂 東加茂・阿波
南部 担当者: 河本・坂手 <small>こうもと さかて</small>	鶴城・中央・城西 佐良山・福岡・城南	勝北 担当者: 佛崎 <small>ふつさき</small>	新野東・新野中央山形 日本原・広戸西・広戸東 勝加茂西・勝加茂東
北部 担当者: 林・松尾 <small>はやし まつお</small>	西苫田・東苫田・神庭 滝尾・一宮・高田・高倉	久米 担当者: 藤原 <small>ふじわら</small>	大井西・大井東・大倭 久米・倭文東・倭文中

福岡支部小地域ケア会議のご紹介

福岡支部は、令和二年度から小地域ケア会議の立ち上げに向けて、町内会長会や民生委員児童委員協議会等で説明会を行い、令和三年十月十七日に第一回小地域ケア会議を町内会長会議と合わせて開催しました。

開催に向けて、町内会長、民生委員の代表者、社協、包括で打ち合わせを行いました。その中で、「町内会長と民生委員とが顔を合わせる機会がなく、連携が取りにくい」、「高齢者の見守りを進めたいが、高齢者の把握ができていない」という意見が出たため、その二つの課題から取り組むことが決まりました。

そして第一回小地域ケア会議では、町内会長と民生委員の顔合わせを行いました。あわせて民生委員の役割について説明があり、改めて認識を深めました。その後、高齢者を把握する事を目的に、世帯票を提案し、各町内会で作成する事が決まりました。

次の会議では、世帯票を活用して福岡支部でどのような取り組みができるか検討していく予定です。

氏名	性別	生年月日	緊急連絡先(職種、学校、勤務先)	その他(特記事項)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

東苦田支部小地域ケア会議のご紹介

東苦田支部では、以前より「まちづくり合同会議」といって、町内会役員、民生委員・児童委員、愛育委員・栄養委員、老人クラブ、公民館長で構成される会議を開催していました。東苦田支部小地域ケア会議は、このまちづくり合同会議に併せて開催する形を取り、令和四年一月十三日に立ち上がりました。

第一回小地域ケア会議は、東苦田支部の課題を改めて把握するためのグループワークを行ない、「防災・高齢者・子ども・生活環境」にテーマを絞って、様々な意見を出し合いました。日頃感じていることはたくさんあっても、それを口に出す場というのは意外と少ないのかもしれませんが、「緊急性・重要性」「取り組みのしやすさ」で意見をまとめた結果、今後は「防災」について検討していく予定となりました。

東苦田支部は人口八千人を超える大規模な支部になるため支部全体での活動が難しい場合もあるかもしれません。

今後は、小地域ケア会議で検討したことを広めていく方法等も協議していく必要があります。



お問い合わせ先（発行元）

〒708-0004 津山市山北 520 (津山市役所 1 階)
津山市地域包括支援センター (担当：坂手・後藤)
TEL：0868-23-1004 FAX：0868-23-1005

